

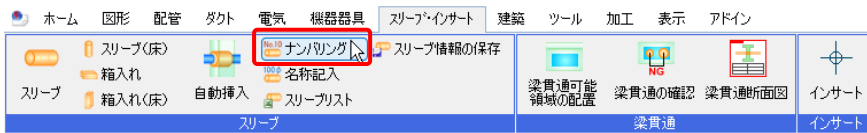
## Q スリーブリストを作成したい

## A スリーブのナンバリングを行い、リストを出力します

スリーブリストを作成する場合、スリーブに[ナンバリング]で番号を設定し、[スリーブリストの保存]でExcel を出力します。

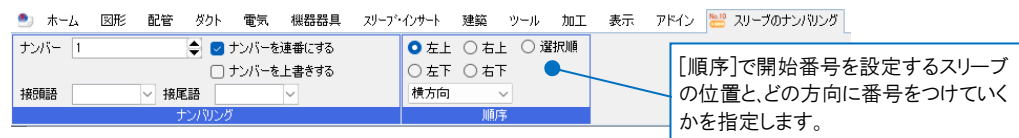
1

スリーブに番号を設定します。[スリーブ・インサート]タブ-[ナンバリング]を選択します。



2

[ナンバー]で、開始番号を選択,または入力します。[ナンバーを連番にする]にチェックを入れます。



### ●補足説明

[ナンバーを連番にする]:

チェックを入れると、スリーブを複数選択した時、連番で番号を設定します。

チェックを外すと、すべて同じ番号が設定されます。

[ナンバーを上書きする]:

チェックを入れると、一度番号を設定したスリーブを再度選択した時、新しい番号を設定し直します。

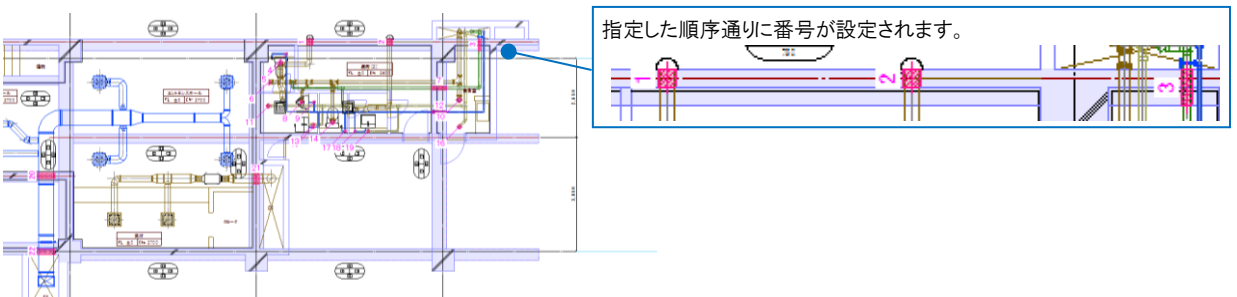
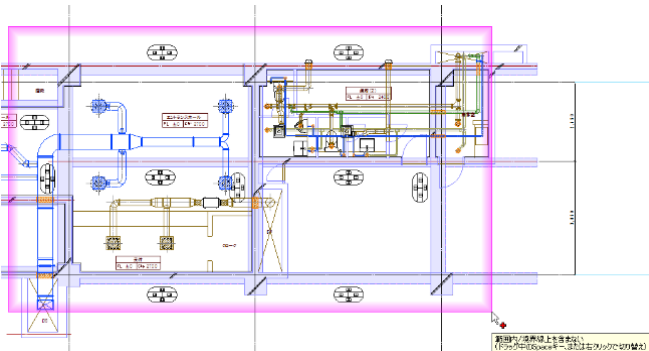
チェックを外すと、番号が設定されていないスリーブにのみ番号が設定されます。

[接頭語][接尾語]:

番号の前後に付加する文字列を指定します。

3

ナンバリングをするスリーブを選択し、Enter で[確定]します。

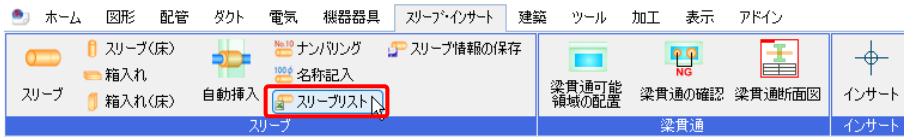


## ●補足説明

スリーブのナンバリングをリセットしたい場合は、ナンバーに「0」を設定して上書きします。詳しい操作方法はFAQ「[スリーブ、桧のナンバリングをリセットしたい](#)」をご参照ください。

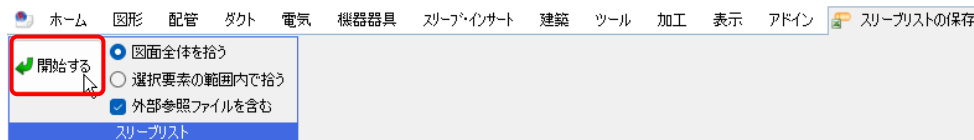
4

スリーブリストを作成します。[スリーブ・インサート]タブ-[スリーブリスト]を選択します。



5

リストを作成する対象を選択し、[開始する]をクリックします。



## ●補足説明

「図面全体を拾う」: 図面内のすべてのスリーブ(非表示レイヤーも含む)をリストに表示します。

「選択要素の範囲内で拾う」: 選択したスリーブのみをリストに表示します。

[外部参照ファイルを含む]にチェックを入れると、外部参照ファイルに作図されているスリーブもリストに表示します。

※リストに表示される「高さ」は、外部参照元図面での値が表示されます。

※躯体やルートが外部参照図面で、スリーブを参照元の図面で作図し、参照元の図面でスリーブのナンバリングを出力する場合、チェックを外しても、外部参照図面のルートの種別、用途、梁の梁番号はリストに表示されます。

6

リストの保存先を指定し、[保存]をクリックします。スリーブリストが出力されます。

スリーブリスト										
ナンバー	種類	サイズ	長さ	位置		高さ	種別	用途	梁番号	
No.1	ボイド	200φ	200mm	3+1800	C+550	1FL+2900	ダクト	排気		
No.2	ボイド	200φ	200mm	4-1800	C+550	1FL+2900	ダクト	排気		
No.3	ボイド	125φ	400mm	4+1240	C+450	1FL-400	配管	通気	G1-5	
No.4	ボイド	80φ	150mm	3+1012	C+150	1FL+0	配管	給水		
No.5	ボイド	150φ	150mm	3+825	C-150	1FL+0	配管	汚水		
No.6	ボイド	175φ	150mm	3+400	C-800	1FL+0	配管	汚水		
No.7	ボイド	125φ	500mm	4-125	C-1000	1FL-400	配管	通気	G1-4	
No.8	ボイド	125φ	150mm	3+1530	C-1475	1FL+0	配管	汚水		
No.9	ボイド	80φ	150mm	3+1950	C-1475	1FL+0	配管	給水		
No.10	ボイド	175φ	150mm	4+550	C-1400	1FL+0	配管	汚水		
No.11	ボイド	150φ	150mm	3+400	C-1600	1FL+0	配管	雑排水		
No.12	ボイド	80φ	500mm	4-125	C-1800	1FL-400	配管	給水	G1-4	
No.13	ボイド	100φ	150mm	3+1925	C-2225	1FL+0	配管	雑排水		
No.14	ボイド	150φ	150mm	3+2575	C-2150	1FL+0	配管	汚水		
No.15	ボイド	80φ	150mm	3+1925	C-2315	1FL+0	配管	給水		
No.16	ボイド	150φ	150mm	4+550	C-2300	1FL+0	配管	雑排水		
No.17	ボイド	80φ	150mm	3+2995	C-2450	1FL+0	配管	給水		
No.18	ボイド	80φ	150mm	4-2975	C-2450	1FL+0	配管	給水		
No.19	ボイド	100φ	150mm	4-2525	C-2450	1FL+0	配管	雑排水		
No.20	箱入れ	600W×400H	200mm	2-800	B+2550	1FL+3100	ダクト	給気		
No.21	ボイド	350φ	200mm	3+0	B+2450	1FL+3050	ダクト	排気		
No.22	ボイド	150φ	225mm	1+800	B+13	1FL+3000	ダクト	排気		
No.23	箱入れ	600W×400H	200mm	2-800	B+0	1FL+3100	ダクト	給気		

## ●補足説明

スリープリストの各項目の内容は下記の通りです。

ナンバー:スリーブのプロパティ項目[サイズとルート]-[ナンバー(書式付き)]の内容が記入されます。

[ナンバー(書式付き)]については下記の補足説明をご確認ください。

ナンバリングされていないスリーブは「0」として表示されます。

種類:スリーブの種類です。ボイド、実管、ツバ付実管、鉄骨スリーブ、箱入れ、実管(ダクト用)のいずれかが入ります。

サイズ:スリーブのサイズです。

長さ:スリーブの長さです。鉄骨スリーブはこの欄が空白になります。

位置:スリーブの中心位置です。通り芯が設定されていれば、一番近い通り芯からの相対位置が表示されます。

通り芯を作図していない図面では原点からの距離が表示されます。

高さ:スリーブの基準位置の高さです。(スリーブの基準位置は端部の中心です。)

種別:スリーブを貫通するルートの種別です。

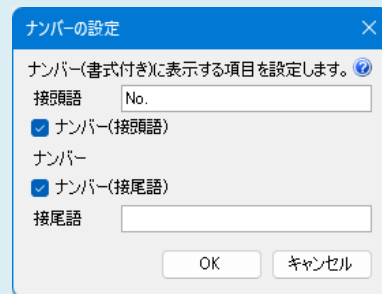
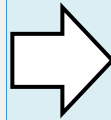
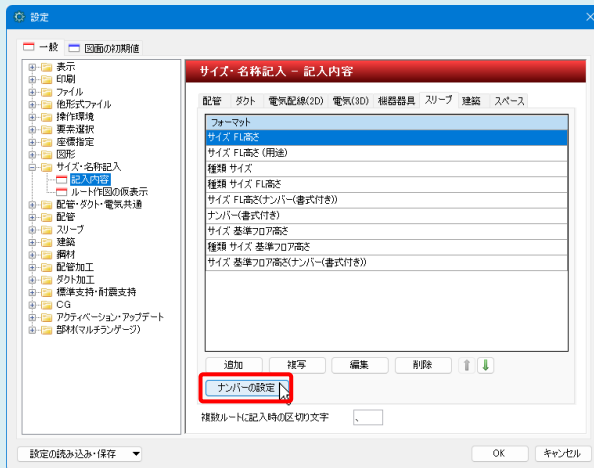
用途:スリーブを貫通するルートの用途です。

梁番号:スリーブを挿入している梁の梁番号と枝番です。

## ●補足説明

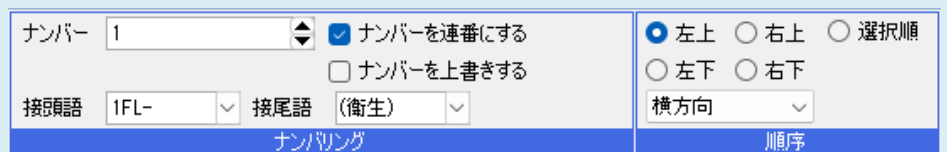
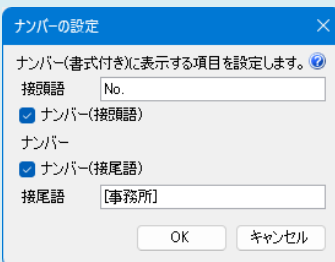
[ナンバー(書式付き)]は、[ナンバリング]で設定した番号に対して[設定]-[一般]タブ-[サイズ・名称記入]-[記入内容]の[スリーブ]タブ-[ナンバーの設定]で設定した内容が反映します。

初期値では、接頭語に「No.」が設定されています。



[ナンバー(接頭語)][ナンバー(接尾語)]にチェックを入れると、[ナンバリング]で設定した「接頭語」「接尾語」を番号の前後に表示します。

「接頭語」「接尾語」に値を入力すると、[ナンバー(接頭語)][ナンバー(接尾語)]のさらに前後に入力した値が表示されます。



	A	B
1		スリープリスト
2		ナンバー
3		No.1FL-1(衛生)事務所
4		No.1FL-2(衛生)事務所
5		No.1FL-3(衛生)事務所